



愛知県議会議員

しんかい正春

県政報告



号外編

初夏の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

本年4月7日の愛知県議会議員選挙、岡崎市および額田郡選挙区では定員5名に7名が立候補する激戦となりましたが、皆様方のご支援により再度、県議会に送っていただくこととなりました。

皆様方の思いを肝に銘じて初心を忘れることなく、よりいっそう、しっかりと活動して参ります。

◆ 選挙結果 ◆

- ① 中根よしたか 32,373票
- ② 西久保ながし 26,420票
- ③ **しんかい正春 20,556票**
- ④ そのやま康男 18,561票
- ⑤ 鈴木まさと 16,717票
- ⑥ きまた昭子 12,207票
- ⑦ 横山あゆ美 4,887票

議会情報

- ① 本会議開催 年4回
6月・9月・12月・2月
- ② 所属委員会
常任委員会：建設委員会 **委員長に就任**
特別委員会：行財政改革・地方創生調査委員会
- ③ 所属議員連盟
消防・地震防災議員連盟、私学振興議員連盟、
次世代産業振興議員連盟、土地問題対策議員連盟
など



議会での一般質問

さる6月19日（水）「農業用ため池の適正な管理及び保全対策」と「特殊詐欺について」の二点について質問いたしました。

このうち、前者について、ため池は稲作のみならず動植物の生息・成育にとってはなくてはならないものでしたが、その多くは江戸時代以前に作られております。昨年の西日本豪雨ではため池の決壊被害が6府県32箇所が発生し、愛知県では1,221箇所の緊急点検を実施しました。個人所有のため池が多く、管理においては高齢化により管理組織自体が脆弱化しているなどの問題点も浮上しました。そこで個人等のため池保有者に県はどのように支援をされるのか、また「防災重点ため池」の防災・減災対策の県の取り組み方について質問をいたしました。

6月の定例県議会の傍聴に参加して

Y.T.

梅雨晴れの午後、少し緊張気味に本会議場傍聴席に着きました。私たちが一票を投じた先生が果たしてどんな質問をされるのか、と期待で胸をはずませました。期待どおり新海先生は真剣なお顔で声高らかにゆっくりと分かりやすく時に強い口調でふたつの質問をされました。その姿は本当に頼もしく、今後もますます県民のために活躍されることを確信するに至りました。



傍聴に参加した皆さんと委員会室で記念写真